「お口の健康」と「食育」に関するアンケート結果まとめ(速報値)

大阪府民の食生活・生活習慣及び歯の健康に関する現状を把握し、大阪府歯科口腔保健計画及び 第2次大阪府食育計画の評価の基礎資料とすることを目的に調査を実施。

調査対象者は、平成28年度国民健康・栄養調査協力被調査者のうち、満15歳以上の者とした。

1 回収数

有効回収数:379名

	人数	割合
10歳代	14	3.7%
20、30歳代	82	21.6%
40、50歳代	117	30.9%
60歳以上	166	43.8%
計	379	100.0%

2 調査結果

1) かかりつけ歯科医の有無

20歳以上でかかりつけ歯科医を決めている人は、69.5%であった。

	1 (0歳代	20,	30歳代	40,	50歳代	6 0	歳以上	4	全体
	人数	割合								
あり	9	64.3%	38	46. 3%	84	71.8%	131	79.4%	262	69. 3%
なし	5	35. 7%	44	53. 7%	33	28. 2%	34	20.6%	116	30. 7%
合計	14	100.0%	82	100.0%	117	100.0%	165	100.0%	378	100.0%

2) 喫煙と歯周病の関係を知っている者の割合

20歳以上で歯周病を進行させる要因として喫煙があることを「知っていた」と回答した人は、 41.9%であった。

	10歳代		20,	20、30歳代		40、50歳代		歳以上	全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
知っていた	4	28.6%	38	46. 3%	52	44.8%	62	37. 6%	156	41.4%
知らなかった	10	71.4%	44	53. 7%	64	55. 2%	103	62.4%	221	58.6%
合計	14	100.0%	82	100.0%	116	100.0%	165	100.0%	377	100.0%

3) 糖尿病と歯周病の関係を知っている者の割合

20歳以上で歯周病を進行させる要因として糖尿病があることを「知っていた」と回答した人は、43.1%であった。

	10歳代		20、30歳代		40,	50歳代	6 0	歳以上	全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
知っていた	2	14.3%	24	29.3%	49	42.2%	83	50.6%	158	42.0%
知らなかった	12	85.7%	58	70. 7%	67	57. 8%	81	49.4%	218	58. 0%
合計	14	100.0%	82	100.0%	116	100.0%	164	100.0%	376	100.0%

4) 歯周病の自覚症状のある人の割合

20歳、30歳代で歯ぐきに「症状がある」と答えた人は34.1%であった。

		1 0	歳代	20,	30歳代	40,	50歳代	6 0	歳以上	全	:体
		人数	割合								
症状	症状あり		21. 4%	28	34.1%	49	41.9%	63	38.9%	143	38. 1%
	腫脹	0	ı	6	-	15	1	14	1	35	-
重複	出血	3	ı	25	-	24	1	24	1	76	-
内管	歯根露出	0	-	5	-	21	-	26	-	52	-
内訳 (重複回答あり)	排膿	0	-	0	-	1	-	3	-	4	-
	動揺	0	-	2	-	4	-	12	-	18	-
症状	症状なし 11 7		78. 6%	54	65.9%	68	58. 1%	99	61.1%	232	61. 9%
É	計	14	100.0%	82	100.0%	117	100.0%	162	100.0%	375	100.0%

5) 食べる時の状態について

60歳以上で「何でも噛んで食べることができる」と答えた人は、65.9%であった。

	1 0	歳代	20,	20、30歳代		50歳代	60歳以上		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
何でも噛んで食べる	14	100 0%	78	95. 1%	107	91. 5%	108	65. 9%	307	81.4%
ことができる	14	100.0%	10	93. 1%	107	91. 3%	108	03. 9%	307	01.4%
一部噛めない食べ物	0	0.00/	4	4. 9%	0	7. 7%	45	27. 4%	58	15 40/
がある	0	0.0%	4	4. 3/0	9	7.770	40	27.4/0	36	15. 4%
噛めない食べ物が多	0	0.0%	0	0. 0%	1	0. 9%	10	C 10/	11	2 00/
V	0	0.0%	0	0 0.0%	1	0. 9%	10	6. 1%	11	2.9%
噛んで食べることが	0	0.00/	0	0. 0%	0	0.0%	1	0.60/	1	0.20/
できない	U	0.0%	U	0.0%	U	0.0%	1	0. 6%	1	0. 3%
合計	14	100.0%	82	100.0%	117	100.0%	164	100.0%	377	100.0%

6) 飲み込み(嚥下) 時の状態について60歳以上で「飲み込みに特に問題はない」と答えた人は、85.3%であった。

		10歳代		20,	3 0 歳代	40,	50歳代	6 0	歳以上	全	全体
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
飲み込みにくいものがある		0	0.0%	2	2. 5%	2	1. 7%	24	14. 7%	28	7. 5%
	食べ物 (ごはんやおかず)	0	-	1	-	0	-	8	-	9	-
内訳	内 飲み物 (お茶や味噌汁)	0	-	0	-	1	-	9	-	10	-
	食べ物と飲み物の両方	0	-	0	-	1	-	7	-	8	-
飲み込む	飲み込みに特に問題はない		100.0%	79	97. 5%	115	98. 3%	139	85. 3%	347	92.5%
	合計	14	100.0%	81	100.0%	117	100.0%	163	100.0%	375	100.0%

7) 8020運動を知っている者の割合20歳以上で「8020 (ハチマルニイマル)」について、「知っていた」と答えた人は55.4%であった。

	10歳代		20、30歳代		40,	50歳代	6 0	歳以上	全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
知っている	7	50.0%	37	45.1%	72	62.1%	92	55.8%	208	55. 2%
知らなかった	7	50.0%	45	54.9%	44	37. 9%	73	44. 2%	169	44. 8%
合計	14	100.0%	82	100.0%	116	100.0%	165	100.0%	377	100.0%

8) 歯間部清掃用器具(歯ブラシ、つまようじを除く)などを使用する人の割合 50歳代で歯ブラシ・つまようじの他に、歯間部清掃用器具などを使用している人は、 56.9%であった。60歳代で歯ブラシ・つまようじの他に、歯間部清掃用器具などを 使用している人は、42.5%であった

	10歳代		20、30歳代		40、50歳代		60歳以上		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
糸(付)ようじ	0	0. 0%	25	30. 5%	35	30. 2%	23	14. 1%	83	22. 1%
(デンタルフロス)	· ·	0.070	20	00.0%	00	00. 270	20	11.170	00	≈≈. 170
歯間ブラシ	1	7. 1%	11	13. 4%	38	32.8%	52	31.9%	102	27. 2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.8%	3	0.8%
使用なし	13	92.9%	50	61.0%	57	49. 1%	94	57. 7%	214	57. 1%
回答者数	14	-	82	-	116	-	163	-	375	-

(重複回答あり)